

お得意様各位

平成24年5月24日

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

L X [11]仕訳入力プログラム の送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

平成24年財務消費税95%改正プログラム発送後、[11]仕訳入力の条件選択リストにおいて、補助コード指定が[+021]～[+050]の場合に銀行補助NO. 21～50も集計する不具合が見つかり、プログラムを修正しましたのでお届け致します。

今回の更新で、条件選択リスト・仕訳データリスト・簡易元帳のCSV搬出において売上対応区分(ヒヤ区分)も搬出できるようになります。

つきましては同封の資料を参照に更新作業を行っていただきますようお願い申し上げます。

※平成24年5月8日送付の「財務消費税95%改正プログラム～第1弾～」の更新をまだかけてない場合は、先に5/8分更新の上、今回送付分を更新して下さい。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくようお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

送付プログラム

- ・ L X 用
[11]仕訳入力プログラム 更新 CD-R 1枚
※サーバーが複数台ある場合でも共通で使用できます。

案内資料

- ・ 同封物の解説及びバージョンNO. 一覧 1
- ・ [1000]プログラムの更新作業 2～3

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願い致します。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)
FAX 042-553-9901

以上

以下のCD-Rを同封しております。



今回送付した更新版CD-Rには仕訳入力プログラムを入れて送付しています。

No	ラベル名	枚数	備考
1	LX [11]仕訳入力プログラム 更新	1	プログラムインストールCD-Rです。

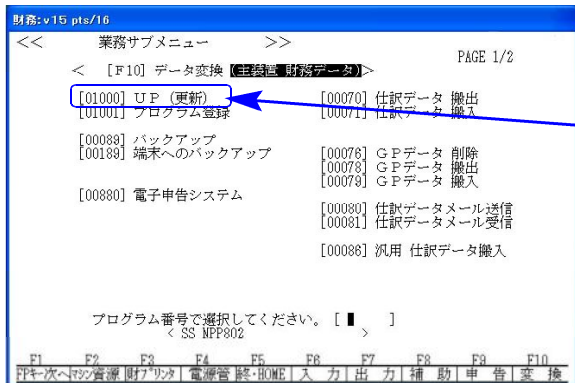
●バージョンNo.一覧

下記のプログラムは[F6]（登録&入力）に表示します。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備考
11	仕訳入力	V-4.04	<ul style="list-style-type: none"> 条件選択リストの補助コード[+021]～[+050]の集計で、銀行補助NO.21～50も集計してしまう不具合を修正しました。 条件選択リスト・仕訳データリスト・簡易元帳のCSV搬出において、売上対応区分(比附区分)も搬出できるよう機能追加致しました。

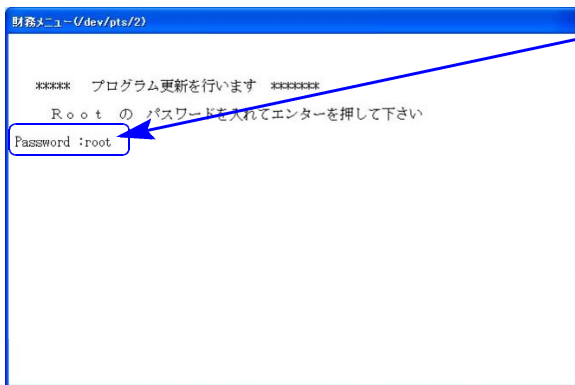
● 操作方法

- ① 「[11]仕訳入力プログラム 更新 12.05.24」と書かれているCD-Rを用意します。
- ② F10 データ変換のメニューを呼び出します。



初期メニューより F10 データ変換を選択します。[1000] UP (更新)を呼び出します。

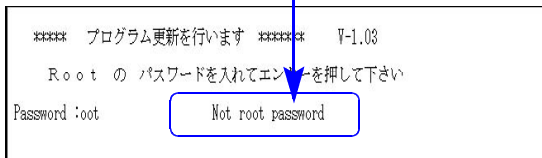
1000 Enter を押します。



Enter を押します。
(rootは入力しません)

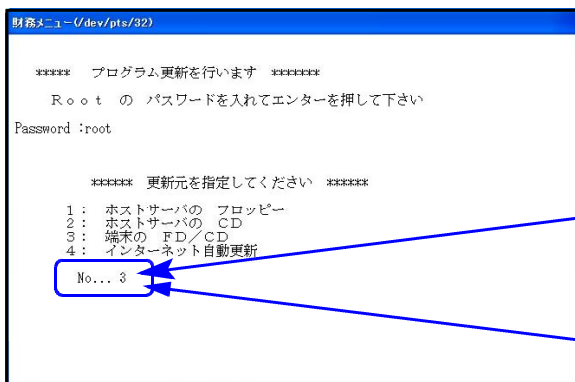
root は消さないように注意して下さい。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。



※ LX:2005年7月以前納品の機械(LX-TURB010)は、2:ホストサーバのCDで作業して下さい。

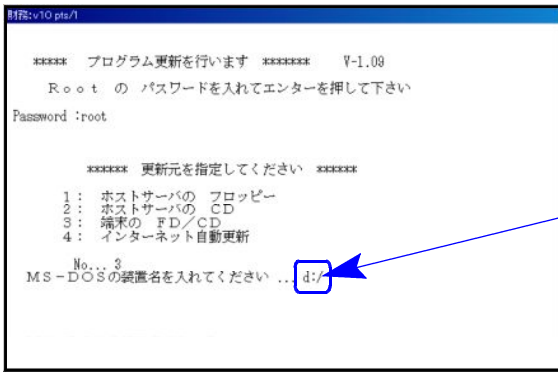
- ③ 下図の画面を表示します。



「[11]仕訳入力プログラム 更新 12.05.24」と書いてあるCD-Rをセットして、『3』端末のFD/CDを選択します。

3 Enter と押します。

※ 親機にCD-Rをセットした場合は 2 Enter を押します。
→ ⑤へ移動



- ④ 『3』 端末のFD/CDを選択すると『MS-DOSの装置名を入れて下さい..d:/』等、前回指定したドライブ名を表示しますのでCD-ROMのドライブ名を確認します。

表示したドライブ名が違う場合は、入力後 **Enter** を押します

※お客様の機械によってドライブ名は異なります。下記の方法で確認して下さい。

CD-ROMのドライブ名の確認方法

マイコンピュータを開きます。
CD-ROMのドライブを確認して下さい。

左図の場合はCD-ROMドライブは『D』です。



- ⑤ インストールを実行します。
左図の画面を表示します。
『000をインストールします[y/n/a/1?...]』
a 又は **1** を選択します。

- ⑥ 終了が出た後しばらくお待ち下さい。



- ⑦ インストールが終了すると左図の画面を表示します。
CD-Rを本体から取り出して下さい。
他の端末が起動していないことを確認します。

※ここに転送作業中の端末名のみ表示していることを確認します。他の端末名を表示している場合はその端末を終了して下さい。

単体の場合

終了(F 5)を何回か押してシステムを終了しWindows画面、もしくはポータル画面まで戻ります。戻った後、3分ほど待ち、再度システムを起動して下さい。

ネットワークの場合

実行(F 3)を押し、しばらくお待ち下さい。左図の画面を表示した後、しばらくすると自動的に**マルチユーザ端末が終了**、その後親機の電源も自動的に切れて再起動します。(※親機の電源が切れたあと5分ほど待っても再起動しない場合は、電源ボタンを押して起動させて下さい。)

※親機を複数台持っている場合は、本CD-Rにて更新作業を同様に行ってください。